

One Team

令和6年
尾道市立向東小学校
第4学年通信
3月6日
No. 17

標準学力テストの結果から

12月に標準学力調査があり、国語科と算数科のテストを行いました。どの児童も最後まで一生懸命考えながら、テストを受けていました。校内でテスト結果を分析したところ、次のような成果と課題があることが分かりました。

国語科	<p>全国平均と比べて、国語科は－5ポイント低かった。</p> <p>【成果】</p> <p>○主語、述語、修飾語の区別をすることができていた。</p> <p>○物語文では、登場人物の心情を正しく読み取ることができていた。</p> <p>【課題】</p> <p>△問題を読むのに時間がかかり、正しく読むことに困難が見られた。最後の文章を書く問題までたどり着くことができなかった。</p> <p>△説明文の読み取りについて、段落相互の関係を読み取ることができなかった。</p>
算数科	<p>全国平均と比べて、算数科は、－6.4ポイント低かった。</p> <p>【成果】</p> <p>○2学期の内容（垂直・平行、計算のきまり）は全国平均を超えていた。</p> <p>【課題】</p> <p>△小数の計算やわり算の筆算では、定着しきれていない学習内容（商に空位がある問題）や計算ミスがあった。</p> <p>△折れ線グラフの読み取りなど、1学期の学習内容に課題が見られた。</p>

この結果から、4年生では今後の学習で、次のことに力を入れて指導をしていきたいと考えています。国語科においては、読書の時間を意図的に仕組み、読書感想文や作文を書く活動を取り入れていきます。また、説明文の問題で段落相互の関係や、段落の要約の仕方を確認したり、簡単な教材を使い練習問題を解いたりしていきます。

算数科においては、既習内容のプリントや宿題を通して、わり算の筆算や小数の計算問題の定着を図っていきます。また、eライブラリも活用して当該学年の内容を定着させていきます。そして、1学期の学習内容を復習する授業を行っていきます。

各学年の学習内容を該当学年のうちにしっかりと身に付けさせたいと思います。また、課題点として挙げた項目は、重点的に指導を行い、学力定着を目指していきます。校内一丸となって取り組んでいきたいと思っています。